

ずっと前から世界の遺産 49基 4種類

シンポジウム

世界文化遺産へのあゆみ 百舌鳥・古市古墳群と関西大学

百舌鳥・古市古墳群は、堺市の「百舌鳥」、羽曳野市と藤井寺市の「古市」のふたつのエリアに、4世紀後半から5世紀後半にかけて築造され、巨大な王墓を含む多様な大きさや形状の古墳によって構成されています。

この「百舌鳥・古市古墳群」の本格的な調査研究は、1950年ころから関西大学名誉教授末永雅雄によって始められ、その後、関西大学考古学研究室が重要な調査を手がけてきました。今回の世界文化遺産登録には本学の学術成果が深く寄与しているといえます。

関西大学と堺市の連携協定を踏まえ、この学術的縁故の記憶を新たに、さらに最新の研究成果とその価値を明らかにするシンポジウムを開催いたします。

2019.7/15 月・祝

13:30~17:00(開場13:00)

会場 関西大学千里山キャンパス 100周年記念会館

▶I部(13:30~15:40) 講演

「仁徳天皇陵の保全とその調査」

宮内庁書陵部陵墓調査官 徳田 誠志

「百舌鳥・古市古墳群 世界文化遺産へのあゆみ」

堺市世界文化遺産推進室主幹 十河 良和

「百舌鳥古墳群における巨大古墳の調査成果

—ニサンザイ古墳と御廟山古墳—」

堺市博物館学芸課主査 海邊 博史

▶II部(15:50~17:00) シンポジウム

宮内庁書陵部陵墓調査官

堺市世界文化遺産推進室主幹

堺市博物館学芸課主査

藤井寺市世界遺産登録推進室室長

山口大学人文学部教授

関西大学文学部教授・博物館長

司会 関西大学文学部准教授

徳田 誠志

十河 良和

海邊 博史

山田 幸弘

田中 晋作

米田 文孝

井上 主税

定員 700名

先着順受付

聴講に配慮の必要な方はご相談ください。

参加費無料

問い合わせ

関西大学博物館

(月曜~土曜日:午前9時~午後5時)

TEL.06-6368-1171

hakubutsukan@ml.kandai.jp

シンポジウム 世界文化遺産へのあゆみ 百舌鳥・古市古墳群と関西大学

講師プロフィール

徳田 誠志

宮内庁書陵部陵墓調査官

1962(昭和37)年、岐阜県生まれ。1989(平成元年)年、関西大学大学院博士課程後期修了。博士(文学)関西大学。日本学術振興会研究員を経て、1990(平成2)年、宮内庁書陵部陵墓課に入庁。古墳時代陵墓の調査・研究に従事している。特に、関西に点在する大形前方後円墳の調査を主に担当している。

十河 良和

堺市世界文化遺産推進室主幹

1966(昭和41)年、兵庫県生まれ。1989(平成元年)年、関西大学文学部史学地理学科卒業。博士(文学)関西大学。1990(平成2)年、堺市役所に入庁。埋蔵文化財の調査と保護を担当し、御廟山古墳、寺山南山古墳、銅亀山古墳などを発掘。特に百舌鳥古墳群を中心とした古墳時代史の研究をおこなっている。

海邊 博史

堺市博物館学芸課主査

1973(昭和48)年、大阪府生まれ。関西大学大学院博士課程後期修了。博士(文学)関西大学。善通寺市教育委員会、堺市文化財課を経て現職。日本各地の葬制墓制にかかわる墳墓や石造物について関心がある。堺市では大山古墳やニサンザイ古墳、長山古墳などの百舌鳥古墳群の発掘調査に従事する。

参加申し込み(参加費無料)

定員

700名

先着順
受付

2019年6月1日(土)から

聴講に配慮の必要な方はご相談ください

参加をご希望の方は、往復はがき、または、専用のWebフォームから申し込みください。

往復はがき
での申し込み

往信の文面に、

- 1 世界文化遺産シンポジウム参加希望
- 2 氏名(ふりがな、同行者と合わせて2名まで)
- 3 メールアドレスまたは電話番号

返信の宛名面に住所・氏名等を記入して、

関西大学博物館(〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35)まで送付してください。

Webフォーム
での申し込み

関西大学博物館ホームページ

<http://www.kansai-u.ac.jp/Museum/>のお知らせから申し込みください。

<https://forms.gle/vrYxHTyNNH9dyeNSA/>

こちらからも
アクセスできます。



いたすけ古墳測量図
(1969年関西大学文学部考古学研究室測量)

会場案内

日時

2019年7月15日(月・祝)

13時30分から17時(開場:13時)

会場

関西大学千里山キャンパス
100周年記念会館

大阪府吹田市山手町3-3-35

■ 阪急千里線関大前駅南改札口 東へ徒歩5分

